

平成 30 年 2 月 9 日

文部科学大臣 林 芳正 様

日本安全教育学会
理事長 渡邊正樹

今後の学校安全の推進に関する要望書

日頃、学校安全の推進にご尽力いただいていることに、深甚なる敬意を表します。

さて、文部科学省の組織再編に伴い、総合政策教育局が設置され、これまで初等中等教育局に位置づいていた学校安全が、総合政策教育局の男女共同参画・共生社会学習推進課へ移動することが発表されています。これまで学校安全は、学校保健安全法の下、学校保健や学校給食（食育）とともに学校健康教育として推進されてきました。また平成 29 年 11 月に発表された教職課程コアカリキュラムに学校安全が位置づき、初等中等教育の教員となる者すべてが学校安全を学ぶことを求められています。そのような中、学校安全が初等中等教育局から総合政策教育局へ移動することには、学校教育における学校安全の今後について強い懸念をいただいております。そこで本学会として以下のことを要望致します。

要 望

学校安全が初等中等教育の中で明確に位置づき、決して後退することがないように、また学校教育から逸脱することがないようにしていただきたい。そのために、これまで同様に初等中等教育とのつながりが続くこと、学校安全は生活安全、交通安全、災害安全を中核とした活動を継続、充実していくことをお願いしたい。